

参加者からの意見（要約）

1 移転新築整備についての意見

- ラディアン周辺へ複合施設として新築移転し駐車場も完備させる。バスも入れればなお良い。
- 現在の役場一帯は駐車場として整備しコスト回収、収益を図る。さらに言えばきれいな手洗いやイベントができるようなスペースができるとなお良い。
- 議場など普段使われないような会議室等は、町民に貸し出しができるよう様々な活用を配慮してほしい。
- 他の施設との複合化、またカフェ、コンビニ、道の駅など民間に貸し出せるスペースがあると良い。
- 耐震補強、移転新築、建替えの三つの中では、移転新築が良い。
- 最終的には災害の拠点にならなければならない。立派な庁舎ではなく機能が果たせるものを造るべき。
- 移転と跡地利用を同時に考えるべきであり、床面積何%削減などはナンセンス。
- 職員が夢を持って仕事できる環境が必要で、それ無くして町は明るくならない。
- 法務局隣接地に新庁舎建設を望む。駐車場も確保できると思う。

2 その他の整備についての意見

- 少子化の時代、選択と集中によりコンパクトシティを進めていくべき。
- 役場と平地で耐震補強されている二宮小学校との同居も考えてみるのも必要。
- 立派な箱物にこだわらず、斬新な発想、アイデアも考えて欲しい。例えば駅周辺の空き店舗を各課事務所として活用、活性化も合わせて目指すなど。

3 財政面についての意見

- 2千万円出して40年先のことを考えたとは残念。14億・18億・20億円をどうやって工面するかを考える必要がある。
- 複合化で新築とした場合、未使用となる施設、土地の有効活用、または売却など原資をどう考えるか行政は検討し、議会はそこを攻めていかなければならない。

4 今後の進め方についての意見

- 庁舎は急ぐ必要があるが我々も考えたい。意見を出したい。
- 少子化の時代、選択と集中によりコンパクトシティを進めていくべき。
- 町も議会も方向性が決まっていな中で、何を意見したらよいか分からない。
- 40年と言っているのは具体的な計画はないと言っているようなもの。10年以内と決めれば来年から何をすればよいのかははっきりする。
- 町は方向性を出すとなかなか修正しない。町民意見を聴けないのであれば議会がもっと精力的にこういう場をつくる必要がある。
- 人口減、税収減から考えるとあと20年で建てるよう計画しないと遅い。町ができなければ、議会がスピード感をもって調査、研究し進めて欲しい。

5 その他の意見

- 今日の話し合いをまとめ執行者に投げかけるのもひとつの方法である。
- 今後は役場庁舎ではなく「庁舎」と表現し議論していくべき。
- 建物は単式簿記ではなく、複式簿記で考えるべき。
- 議員はきっちりとテーマをつくり町長へはっきりと提示するべき。

6 その他質問

- ・ 公共施設再配置に関する委託料は今までいくらかけてきたのか。また現在どのくらい実行されているのか。
- ・ 平成 29 年度計画委託料の 1 千万円は他の市町村と比べて適正な価格か。
- ・ 新庁舎は必ず複合化とするのか。
- ・ 役場庁舎を独立して考えているのにどうやって複合化ができるのか。
- ・ 耐震、移転、建替等、議会としてのイメージはあるか。
- ・ 今回の耐震補強とは、庁舎内にいる人の安全が確保されるというもので、今後無事に使えるものではないとの認識で良いか。
- ・ 移転新築する場合の候補地はどこがあるのか。
- ・ 移転新築費用 18 億円に現庁舎の取り壊し費用は含まれているのか。
- ・ 危険と診断されてから 20 年、何も対策がなされていないのはなぜか。
- ・ 開成町新庁舎建設の財源はどこから捻出したか把握しているか。
- ・ 町民の意見をどれだけ把握し反映できるか、時期も含めどのように考えているのか。
- ・ 町が町民意見を聴けないのであれば、議会がその場をつくるべきだがどう考えるか。

以上